

- | | | |
|---|-----------|--|
| 1 | 審議会名 | 第1回上田市国民健康保険運営協議会 |
| 2 | 日 時 | 令和2年12月16日(水) 午後1時30分から午後3時まで |
| 3 | 会 場 | 上田駅前ビルパレオ2階会議室 |
| 4 | 出席者 | 吉池正敏会長、森田靖子副会長、山寺高太郎委員、尾澤圭子委員、若林美貴子委員、宮下暢夫委員、西川毅委員、合葉雅彦委員、千葉康浩委員、井口弥寿彦委員、近藤久代委員、宮尾秀子委員、洪沢俊道委員、浅倉俊樹委員、宮岸喜恵子委員 |
| 5 | 市側出席者 | 小林健康こども未来部長、春原国保年金課長、山崎収納管理係長、戸谷保健予防担当係長、下村丸子市民サービス課長、小山武石市民サービス課長
朝日国民健康保険担当係長、井澤保健事業係長、西澤国民健康保険担当係長、斎藤国民健康保険担当主査、長瀬国民健康保険担当主事 |
| 6 | 公開・非公開等の別 | 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開 |
| 7 | 傍聴者 | 0名 記者 0名 |
| 8 | 会議録作成年月日 | 令和2年12月21日 |

協 議 事 項 等

- 1 開会(事務局)
- 2 あいさつ(小林健康こども未来部長)
- 3 新委員及び事務局職員の紹介(春原課長、事務局から職員紹介)
- 4 会長の選出
 - ・会長に吉池正敏委員を選出
- 5 会議録署名人の指名
 - ・吉池会長から、近藤委員と宮尾委員の2名を会議録署名人に指名
- 6 議事
 - (1) 上田市の国民健康保険事業についての説明 (事務局:資料により説明)
 - (2) 令和3年度国民健康保険税率についての説明 (事務局:資料により説明)
 - (3) 上田市の保健事業実施計画についての説明 (事務局:資料により説明)

質疑等

委員:資料3の3ページ、特定健診実施状況は19市中18位、特定保健指導実施状況は19市中4位というのは、自覚症状のある方が健診を受けているという意味ですか。また、特定保健指導における糖尿病性腎症の割合を教えてください。

事務局:特定健診受診者のうち、保健指導の対象者は、治療をしておらず、血圧、脂質、喫煙状況等の受診結果基準指数を超えたメタボの内臓脂肪を減少できると思われる方々です。対象者に保健指導案内を送付すると78.5%の方が来てくださるので、特定保健指導実施状況が他市より高くなったという結果です。

また、保健指導対象者は、現在治療や服薬をしていない方であり、必ずしも糖尿病腎症の割合が多いということではありません。

委員:資料3の4ページ、項目のうち、歯科医院の受診率もありますか。

日本歯科医師会、当医師会でも歯周病治療とヘモグロビン・エー・ワン・シーとの関連があるとされています。

事務局：国で定めている検査項目に、歯科医院通院はありませんが、噛み合わせや咀嚼の問診項目はあります。

委員：資料3の3ページ、特定健診実施状況において、10年前は下位だったが、改善されている大町市、伊那市の取り組みの情報がありますか。

事務局：他市町村の取り組みは常々調査していますが、市町村の事情が様々です。

受診率の高い諏訪市では、医療機関の状況、住民意識が異なり、そのまま上田市に落とし込めません。また、伊那市は、地域を細かく分け、会場を設ける地域的集団健診が受診率を伸ばしていると思われます。

今年度はコロナの関係で、集団健診の実施が厳しい状態です。集団健診は手間のかかることですが、これまで同様に、確実に受診件数は上がりますので取り組んで参りたいと思います。

大町市の取り組みについては把握しておりません。

近隣の小諸市、佐久市は、これまで行っていなかった人間ドックの結果を取り込んだり、医療機関で受診した健診データを取り組むことで、受診率を上げていると伺っており、当市でも可能かどうか精査したいと考えます。

委員：特定健診を受けるように他者へ促すと、医療機関にかかっているから十分、と言われてしまいます。その医療機関からデータを取り込めれば、受診率は上がるのではありませんか。

事務局：年間160件ほど提供をいただいております。年間未受診者15,000人のうち10,000人は内科系の医療機関にかかっていると把握しています。その方々の病状における検査項目と、特定健診項目がマッチしておらないため、不足部分について市の健診で補っていける方法を探ってまいりたいと思います。

委員：病院から市へ健診結果を提供しているのはもとより、患者さんが、市からの呼び出しがあるからという理由で健診結果の提供を拒否される場合もあります。

また、保険診療において、ヘモグロビン・エー・ワン・シーの数値は、糖尿病の疑いと診断名が付かなければ検査できないという状況があります。疑いのない方に必要のない検査は行えないため、特定健診の項目を満たすことができないという事情もあります。

例えば、余分な検査をした場合は、市からの補填があれば、患者さんにおすすめしやすい可能性も考えられます。

資料3の3ページについて、特定健診実施状況については、10年目に下位だった千曲市や飯山市との意見交換もしてみるもの良いと思います。

7 その他

(1) マイナンバーカードの取得促進についての説明 (事務局：資料により説明)

(2) 今後の日程についての説明 (事務局：資料により説明)

質疑等はなし。

8 閉会 (事務局)